

FUJITSU Software ServerView® Suite

パフォーマンスとサーバ資産の レポートイング機能のご紹介

- ServerView Performance Manager
- ServerView Power Monitor
- ServerView Inventory Manager
- ServerView Archive Manager
- ServerView PrimeCollect
- ServerView Online Diagnostics

2015年2月

富士通株式会社

■ 本資料の概要

本資料は、 FUJITSU Server PRIMERGYおよびFUJITSU Server PRIMEQUESTに標準添付 (注) されている、システム統合管理ツール群 「FUJITSU Software ServerView ® Suite」 によるパフォーマンスとサーバ資産のレポートティングについてご説明します。

■ 本資料を活用するにあたっての留意事項

- 本資料は、2015年2月現在の情報を元に作成しています。
最新の情報については、添付のServerView Suite ServerBooks DVD に同梱されている各マニュアルを参照してください。
- 本資料の記述は、 FUJITSU Server PRIMERGYにおけるMicrosoft Windows Server環境での使用を前提としています。
- 本資料では、以下のように用語を省略することがあります。

用語	省略形
ServerView Operations Manager	SVOM
Remote Management Controller(iRMC)	iRMC
Microsoft Windows Server	Windows
ハードディスクドライブ	HDD

(注) 一部製品・機能を除きます。また、別途ダウンロードが必要な機能があります。

■ ServerView Suiteのコンセプト	3
■ ServerView Suite製品体系	4
■ ServerView Suiteの各機能	5
■ サーバ調査/レポーティング機能とは？	6
■ ServerView Operations Managerの特長	7
■ ServerView Operations Managerが掌る機能	8
■ パフォーマンス測定 ServerView Performance Manager	10
■ 電力監視機能 ServerView Power Monitor	15
■ サーバ調査 ServerView Inventory Manager	18
■ サーバ調査 ServerView Archive Manager	20
■ サーバ調査 ServerView PrimeCollect	23
■ サーバ調査 ServerView Online Diagnostics	24

ServerView Suiteのコンセプト

FUJITSU

■ PRIMERGY / PRIMEQUESTの運用を支援する製品群



Control

サーバ監視のための各機能を統合し、
『簡単・効果的』にサーバの
集中管理を行うことをサポートします。



Dynamize

サーバの運用・管理を『簡潔・
効果的』に行なうことをサポートします。



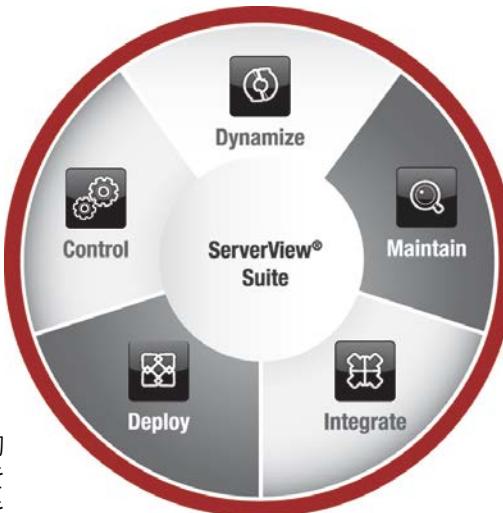
Maintain

サーバの動作状態によらず、
『いつ・どこから』でもメンテナンスを行なうことをサポートします。



Deploy

PRIMERGYの初期セットアップ、自動
サーバインストールなどを
『迅速・安心・確実』に行なうことを
サポートします。



Integrate

FUJITSU Software Systemwalkerだけ
ではなく、他社の管理ソフトウェアと
も高い親和性を持っており、
『シームレス』に連携しIT統合を
サポートします

FUJITSU Server PRIMERGYに標準添付^(注)されているFUJITSU Software ServerView® Suiteは、「Deploy」・「Control」・
「Dynamize」・「Maintain」・「Integrate」というサーバの運用サイクルを管理するために必要な機能を提供します。

(注) 一部製品・機能を除きます。

FUJITSU Software ServerView® Suite 製品体系

FUJITSU



Fast Easy Reliable



Centralized Easy Efficient



Simple Sophisticated Efficient



In any state At any place



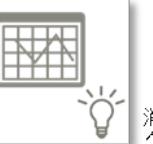
Seamless Manage uniformly

Deploy	Control	Dynamize	Maintain	Integrate
<p><u>Server Setup</u> サーバ構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ SV Installation Manager ■ SV Scripting Toolkit 	<p><u>Server Monitoring and Control</u> サーバ監視</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ SV Operations Manager ■ SV Agents / CIM Provider <ul style="list-style-type: none"> ■ SV System Monitor ■ SV Event Manager ■ SV RAID Manager <p><u>Capacity Management</u> キャパシティ管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ SV Threshold Manager <p><u>Power Management</u> 電力管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ SV Power Monitor ■ SV Power Consumption Manager (in iRMC) <p><u>Storage Support</u> ストレージ監視</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Storage Management <ul style="list-style-type: none"> • Monitoring • Events 	<p><u>Private Cloud Infrastructure</u> プライベートクラウド基盤</p> <ul style="list-style-type: none"> □ SV Resource Orchestrator Cloud Edition <p><u>Consolidated Server Infrastructure</u> サーバ統合</p> <ul style="list-style-type: none"> □ SV Resource Orchestrator Virtual Edition <p><u>I/O Management</u> I/O管理</p> <ul style="list-style-type: none"> □ SV Virtual-I/O Manager <p><u>Infrastructure Management</u> インフラ統合管理</p> <ul style="list-style-type: none"> □ SV Infrastructure Manager 	<p><u>Remote Management</u> リモート管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ Remote Management Controller (iRMC) <ul style="list-style-type: none"> □ Remote Management Controller Upgrade ■ SV Management Blade <p><u>Update Management</u> アップデート管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ SV Update Manager <ul style="list-style-type: none"> ■ SV Update Manager Express ■ SV Download Manager ■ SV Repository Manager <p><u>Performance Measurement</u> パフォーマンス測定</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ SV Performance Manager <p><u>Investigation</u> サーバ調査</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ SV Asset Management <ul style="list-style-type: none"> ■ SV Archive Manager ■ SV Inventory Manager ■ SV Prime Collect <p><u>Inspection</u> サーバ検査</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ SV Online Diagnostics ■ SV Customer Self Service <ul style="list-style-type: none"> ■ Local Service Panel (CSSパネル) □ Local Service Display (LCDパネル) 	<p><u>SV Integration Packs</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ■ FUJITSU Systemwalker ■ Microsoft SCOM ■ Microsoft SCCM ■ Microsoft SCE ■ Microsoft SC PRO Packs ■ VMware vCenter ■ Nagios ■ Icinga ■ HP Operations Manager ■ HP Systems Insight Manager ■ IBM Tivoli TEC ■ IBM Tivoli NetView

- 標準機能
- 有償機能

FUJITSU Software ServerView® Suiteの各機能

FUJITSU

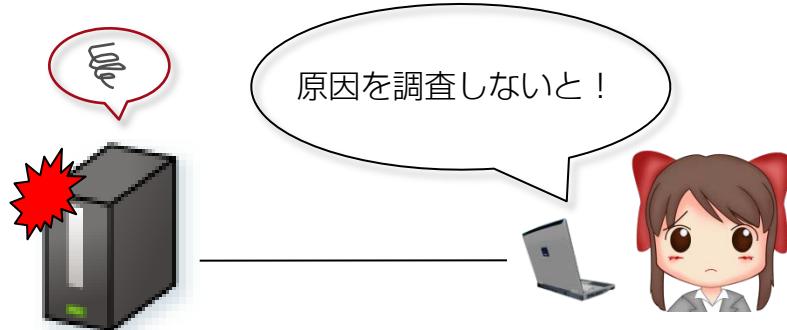
 Deploy	 OSインストール サポート				
 Control	 故障を 予兆から検知	 メールなどで 異常をお知らせ	 パフォーマンス の異常を検知	 消費電力の グラフ表示	 ストレージの 定期的な監視
 Dynamize	 クラウド基盤	 サーバ管理の 自動化	 I/O管理		
 Maintain	 リモート操作 ※一部有償	 サーバの アップデート	 パフォーマンス のグラフ表示	 サーバの 構成情報	
 Integrate	 他製品との 連携				<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> 標準 有償 </div>

サーバ調査/レポーティング機能とは？

FUJITSU

サーバ調査

システム運用上でトラブルが発生した場合、復旧のため迅速な原因究明が必要になります。



レポーティング機能

サーバデータの分析や報告用のレポート作成は大変な労力と時間がかかります。



ServerView Suiteでは、トラブル原因を簡単・迅速に調査を行え、報告のためのレポート作成まで
サーバ管理をトータルにサポート！

FUJITSU Server PRIMERGYは、サーバ調査機能を標準で提供！

「ServerView Archive Manager」・「ServerView Inventory Manager」
「ServerView PrimeCollect」・「ServerView Online Diagnostics」

サーバ調査機能

採取したシステムデータから障害原因の調査を行います。



- 定期的なシステムデータの収集
- 収集したデータの抽出・比較・分析が容易
- サーバコンポーネントの動作テストが可能

ServerView Operations Managerの特長

FUJITSU

サーバの標準機能



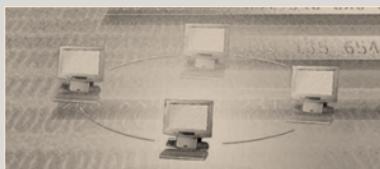
ServerView Operations ManagerはPRIMERGY 標準機能であるサーバ監視ソフトウェアです。

強力なサーバ監視機能



サーバを常時監視し、ハードウェアの異常や故障の予兆を検知して、遠隔地の管理者に通知可能です。

多様なOSの統合管理



複数プラットフォームのサーバを一元的に監視・管理することができます。

パフォーマンス監視機能

Performance Manager/Power Monitor などで実現



サーバリソースのパフォーマンス監視や消費電力の監視が可能です。

サーバ調査・レポーティング機能

Archive Manager/Inventory Managerなどで実現



サーバの調査や、データのレポーティングを簡易化する機能を提供します。

他製品との連携

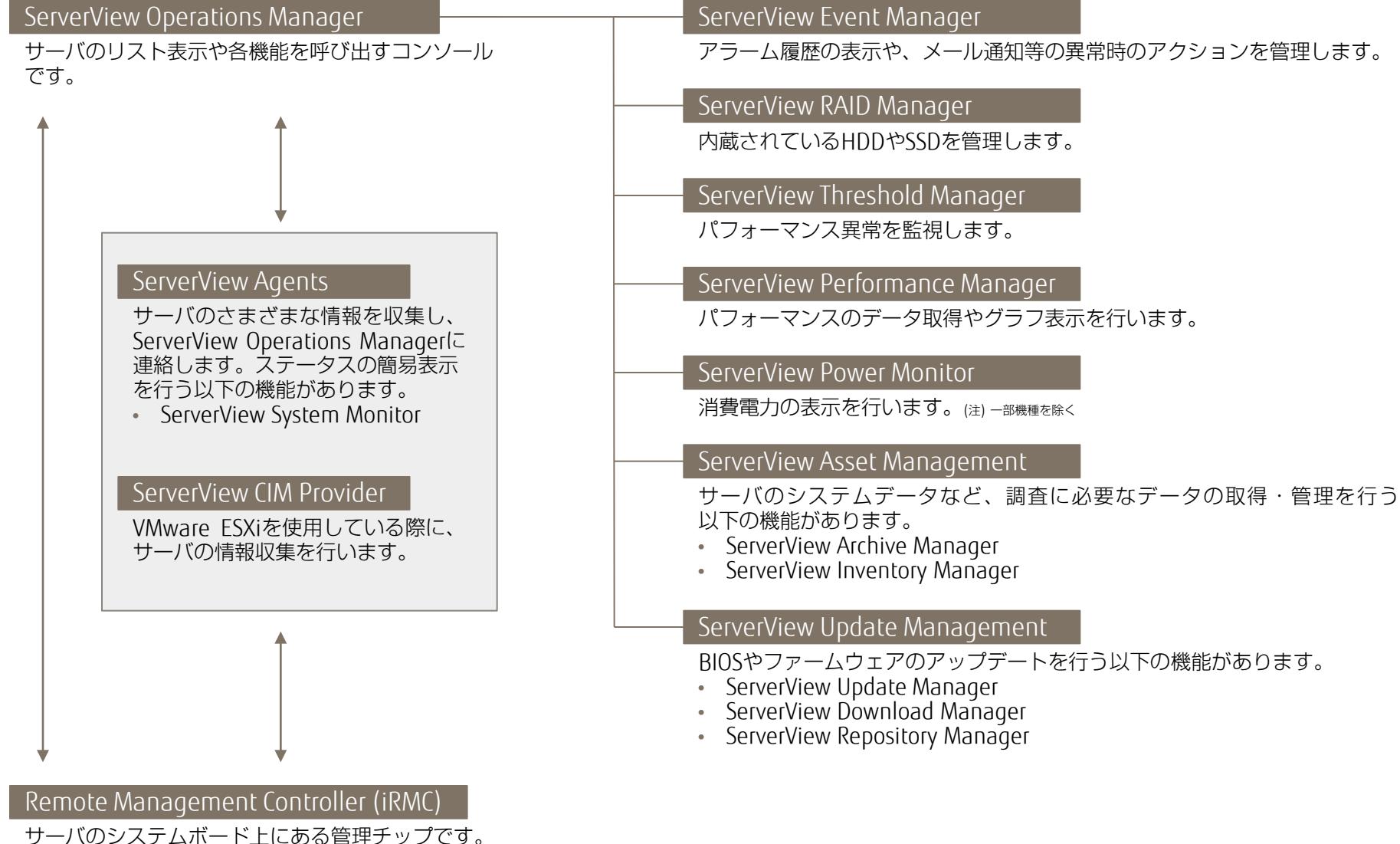
Integration Packsで実現



他の弊社製品や、他社製品との連携について、高い親和性を持っています。

(ご参考) ServerView Operations Managerが掌る機能

FUJITSU



標準機能

有償機能

Maintain

- Performance Measurement (パフォーマンス測定)
 - ServerView Performance Manager
 - ServerView Power Monitor
- Investigation (サーバ調査)
 - ServerView Inventory Manager
 - ServerView Archive Manager
 - ServerView PrimeCollect
 - ServerView Online Diagnostics



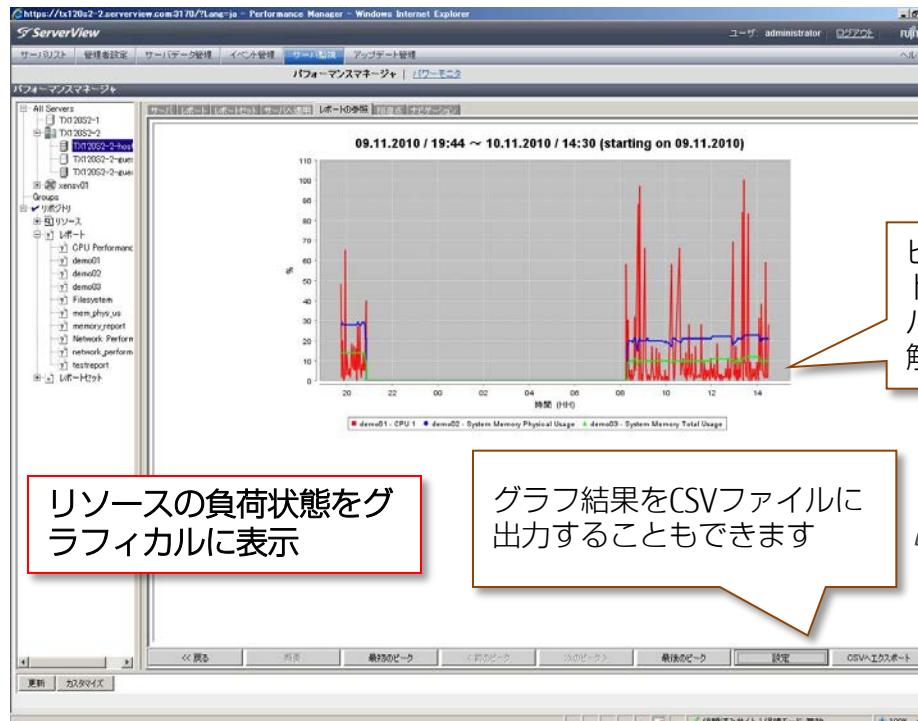
パフォーマンスのグラフ表示

トラブルの元になっている高負荷のコンポーネントを特定したい…

ServerView Performance Manager なら

- サーバのCPU、メモリ、ディスク、ネットワークの利用状況をグラフ化して分析することで、トラブルの原因として疑わしい箇所を容易に特定

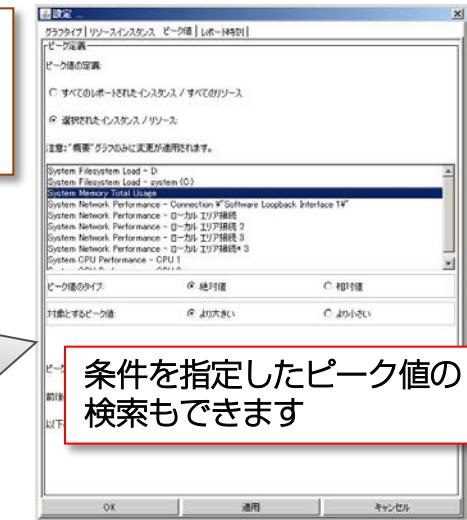
グラフからトラブルの追究が可能！



性能監視コンポーネント一覧



ピーク値が一目でわかるので、トラブルの元を素早く把握！パフォーマンスの問題を迅速に解決できます



※ 「シングルシステムビュー」から簡易パフォーマンス情報(現在の使用率と長期間の使用率)を表示することもできます

パフォーマンスのキャパシティー管理

高い負荷がかかっていないかサーバを監視したい…

ServerView Threshold Manager など

- 設定されたパフォーマンス値を超えた場合、アラームで通知
 - パフォーマンス値のテンプレートを使用することで、簡単にパフォーマンスを監視

リアルタイムに監視・異常通知することで、異常な高負荷状態の解消をサポート！

ServerView Threshold Manage

ServerView

ユーザ: administrator ログアウト ヘルプ

サーバリスト 管理者設定 サーバー診断管理 イベント管理 サーバ監視 アップデート管理

アラームモニタ | アラーム設定 | スレッシュホールドマネージャ | MIBインテグレータ

スレッシュホールドマネージャ

※ サーバ

選択: サーバー固有設定

選択: テンプレートを使用

Load

パラメータ

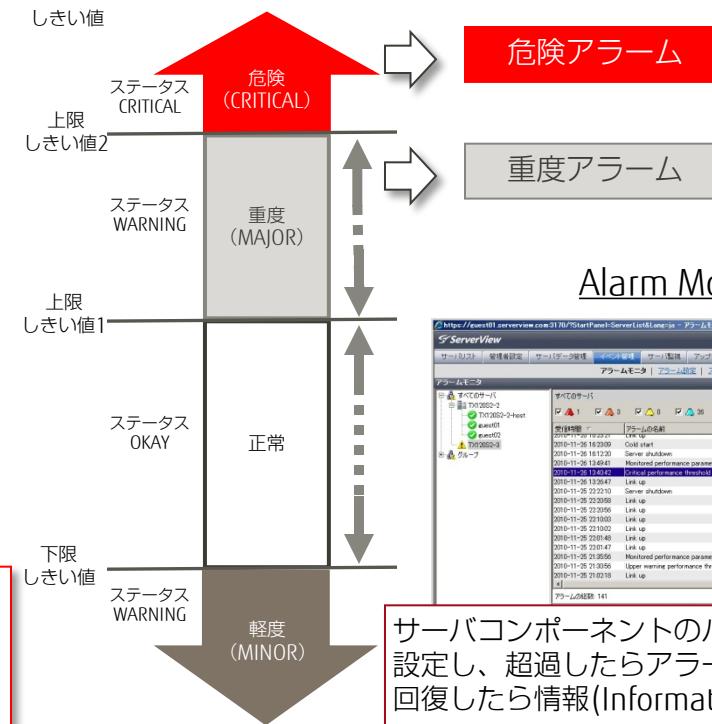
パラメータ	値	測定間隔	警告しきい値 (下限)	警告しきい値 (上限)	基準しきい値 (上限)	平均値
cpuAll (%)	5	1	0.0	80.0	90.0	
cpuKernel (%)	5	1	0.0	80.0	90.0	
cpuUser (%)	5	1	0.0	80.0	90.0	
memory (%)	5	1	0.0	80.0	90.0	
networkReceive (kB/sec)	5	1	0.0	60000.0	80000.0	
networkTotal (kB/sec)	5	1	0.0	120000.0	160000.0	
networkTransmit (kB/sec)	5	1	0.0	60000.0	80000.0	
storageRead (kB/sec)	5	1	0.0	70000.0	100000.0	
storageTotal (kB/sec)	5	1	0.0	140000.0	200000.0	
storageUsage (%)	5	1	0.0	80.0	90.0	
storageWrite (kB/sec)	5	1	0.0	70000.0	100000.0	

テンプレート 設定

監視する

仮想サーバもOK！

サーバ固有にパフォーマンス値を設定す



サーバ固有にパフォーマンス値を設定するだけでなく、用意されたテンプレートを活用・編集して、複数サーバに一括でパフォーマンス値を設定することもできます

ServerView Threshold Manager 監視パラメーター (物理サーバ)

パラメーター	内容
cpuAll (%)	物理プロセッサの利用状況
cpuKernel (%)	カーネルモードでのすべての物理プロセッサの利用状況
cpuUser (%)	ユーザモードでのすべての物理プロセッサの利用状況
memory (%)	現在使用中のメモリ
networkReceive (KB/秒)	受信ネットワークスルーパット
networkTotal (KB/秒)	受信および送信ネットワークスルーパット
networkTransmit (KB/秒)	送信ネットワークスルーパット
storageRead (KB/秒)	記憶装置の読み取りスルーパット
storageTotal (KB/秒)	記憶装置の読み書きスルーパット
storageUsage (%)	ファイルシステムの使用量
storageUsage - <論理ドライブ>	論理ドライブのファイルシステムの使用量
storagewrite (KB/秒)	記憶装置の書き込みスルーパット

(注1) 詳細情報につきましては、ServerView Suite ServerBooks DVDに同梱されているマニュアルをご確認ください。

(注2) OSによって管理できるパラメーターに差異があります。詳しくはマニュアルをご確認ください。

ServerView Threshold Manager 監視パラメーター (仮想ホストサーバ)

パラメーター	内容
capacityReserved (%)	仮想マシンによって予約されるメモリ量
cpuAll (%)	物理プロセッサの利用状況
cpuKernel (%)	カーネルモードでのすべての物理プロセッサの利用状況
cpuMin (%)	すべての仮想マシンのリソースCPU の利用状況
cpuUser (%)	ユーザモードでのすべての物理プロセッサの利用状況
cpuVM (%)	すべての仮想マシンのリソースCPU の利用状況 (平均)
memory (%)	現在使用中のメモリ
memoryVM (%)	許可されたメモリ量から使用されるメモリ量。ホストの場合、これを仮想マシンベースで積み重ねグラフとして表示できます。
networkReceive (KB/秒)	受信ネットワークスループット
networkTotal (KB/秒)	受信および送信ネットワークスループット
networkTransmit (KB/秒)	送信ネットワークスループット
storageRead (KB/秒)	(VM ホストおよびそのVM ホスト上のすべての仮想マシンの) 大容量ストレージの読み取りスループット
storageTotal (KB/秒)	(VM ホストおよびそのVM ホスト上のすべての仮想マシンの) 大容量ストレージの読み書きスループット
storageUsage (%)	ファイルシステムの使用量
storageWrite (KB/秒)	外部記憶装置の読み込みおよび書き込みスループット (VMホストおよび、このVMホスト上のすべての仮想マシン)

(注1) 詳細情報につきましては、ServerView Suite ServerBooks DVDに同梱されているマニュアルをご確認ください。

(注2) OSによって管理できるパラメーターに差異があります。詳しくはマニュアルをご確認ください。

ServerView Threshold Manager 閾値監視パラメーター (仮想ゲストサーバ)

パラメーター	内容
cpuAll (%)	物理プロセッサの利用状況
cpuH (%)	ホストプロセッサの利用状況
cpuMax (%)	収集間隔におけるプロセッサの最大利用状況 (%)
cpuMin (%)	収集された間隔におけるプロセッサの最小利用状況 (%)
cpuV (%)	仮想プロセッサの利用状況
memory (%)	この仮想マシンで使用する物理ホストのメモリ
networkReceive (KB/秒)	(この仮想マシンによる)受信ネットワークスループット
networkTotal (KB/秒)	(この仮想マシンによる)受信および送信ネットワークスループット
networkTransmit (KB/秒)	(この仮想マシンによる)送信ネットワークスループット
storageRead (KB/秒)	(この仮想マシンによる)大容量ストレージの読み取りスループット
storageTotal (KB/秒)	(この仮想マシンによる)大容量ストレージの読み書きスループット
storageWrite (KB/秒)	(この仮想マシンによる)大容量ストレージの書き込みスループット

(注1) 詳細情報につきましては、ServerView Suite ServerBooks DVDに同梱されているマニュアルをご確認ください。

(注2) OSによって管理できるパラメーターに差異があります。詳しくはマニュアルをご確認ください。

消費電力のグラフ表示

サーバが実際にどのくらい電力を消費しているのかを知りたい…

ServerView Power Monitor なら

- 電力コスト削減に役立つ消費電力の見える化
 - サーバの消費電力量を簡単にグラフ化

サーバの消費電力量を期間別にグラフ表示可能

他にも

- 表のみ・グラフのみの詳細表示が可能
 - 選択したサーバのみのデータ表示が可能
 - 複数サーバの電力合計値の表示が可能

…など

サーバの消費電力を抑えて電気代を節約したい…

ServerView Remote Management なら

- サーバの省電力モードや電力制御を設定、これにより消費電力を抑止
- 省電力モードのスケジューリング運用

サーバを省電力設定にして電気代を削減！

admin@iRMC7B65AF - ServerView® Remote Management iRMC S2 Web Server (Fw: 3.95A/SDR: 3.04) - Windows Internet Explorer

admin@iRMC7B65AF - ServerView® Remote Mana...

FUJITSU

PRIMERGY xensv02

電力制御オプション

電力制限: 電力制限
現状の消費電力
消費電力削減

電力制限オプション

電力制限: 0 Watt
警告しきい値: 80 パーセント
電力制限期間: 5 分
電力制限到達時の動作: 繼続稼動する
動的な電力制御を有効にする:

適用

注: 電力制限到達時の動作に電源切断(シャットダウン)を適用する場合、ServerView Agentが動作している必要があります。

© 2010 Fujitsu Technology Solutions All rights reserved.

ページが表示されました

サーバの電力制御を実行
(電力制御無効、性能優先動作、省電力動作、スケジュール)

電力制限オプション

電力制限: 600 Watt
警告しきい値: 80 パーセント
電力制限期間: 2 分
電力制限到達時の動作: 繼続稼動する
動的な電力制御を有効にする:

適用

電力制限を超過した場合に指定した動作を実行

消費電力が設定値を超えないように、動的に省電力運用へ切り替えることも可能

電力制限オプション

電力制限: 600 Watt
警告しきい値: 80 パーセント
電力制限期間: 2 分
電力制限到達時の動作: 繼続稼動する
動的な電力制御を有効にする:

適用

電力制限スケジュール

日曜日	モード 1	時刻 1	モード 2	時刻 2
月曜日	電力制御. 無効	8:40	電力制御. 無効	17:30
火曜日	電力制御. 無効	8:40	省電力動作	17:30
水曜日	電力制御. 無効	8:40	省電力動作	17:30
木曜日	電力制御. 無効	8:40	省電力動作	17:30
金曜日	電力制御. 無効	8:40	省電力動作	17:30
土曜日	電力制御. 無効	hh:mm	電力制御. 無効	hh:mm
毎日	モード 1	hh:mm	モード 2	hh:mm

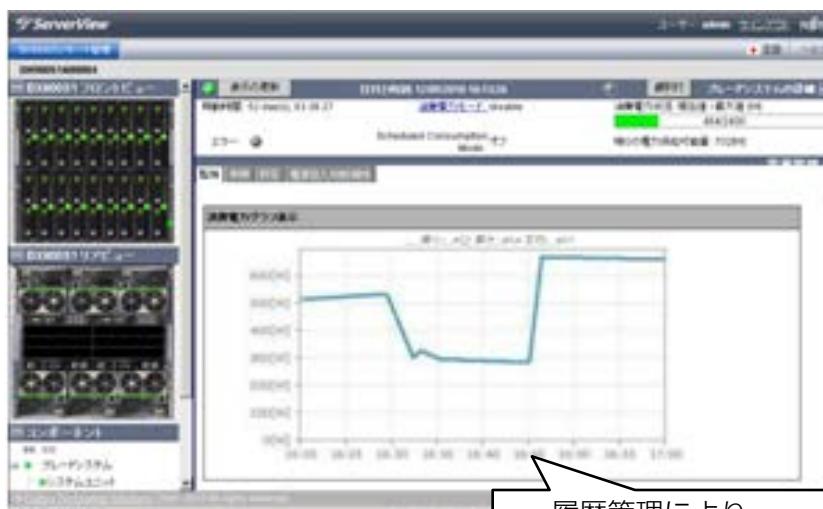
適用

サーバの電力を時刻で切り替えるスケジュール運用

ブレードサーバの消費電力表示

ServerView Management Blade Frontendの電力表示機能なら

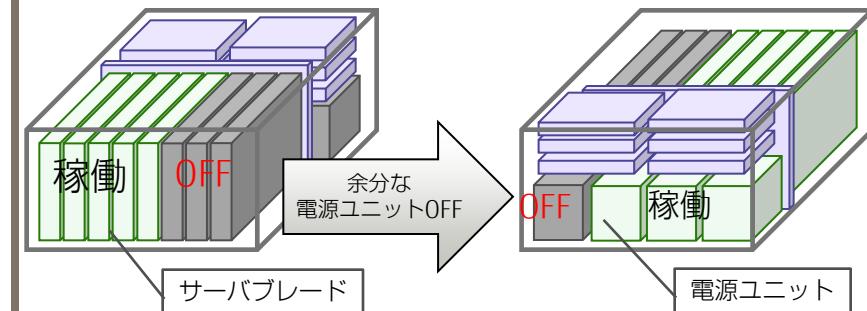
- シャーシ全体の電力消費量を表示
- サーバの消費電力量を簡単にグラフ化



ブレードサーバのPSU制御

ブレードサーバの電源装置(PSU)制御機能なら

- サーバブレードの動作枚数が少ない時などに、余分な電源ユニットを停止し、無駄な消費電力を削減



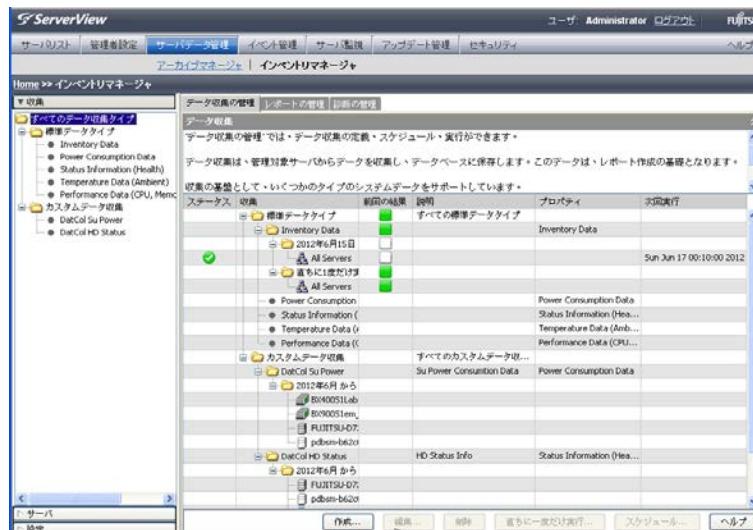
深夜バッチ処理やバックアップなど、サーバの稼動数が少ない時間帯に利用すると消費電力削減に効果

採取したデータを綺麗に整理したい…

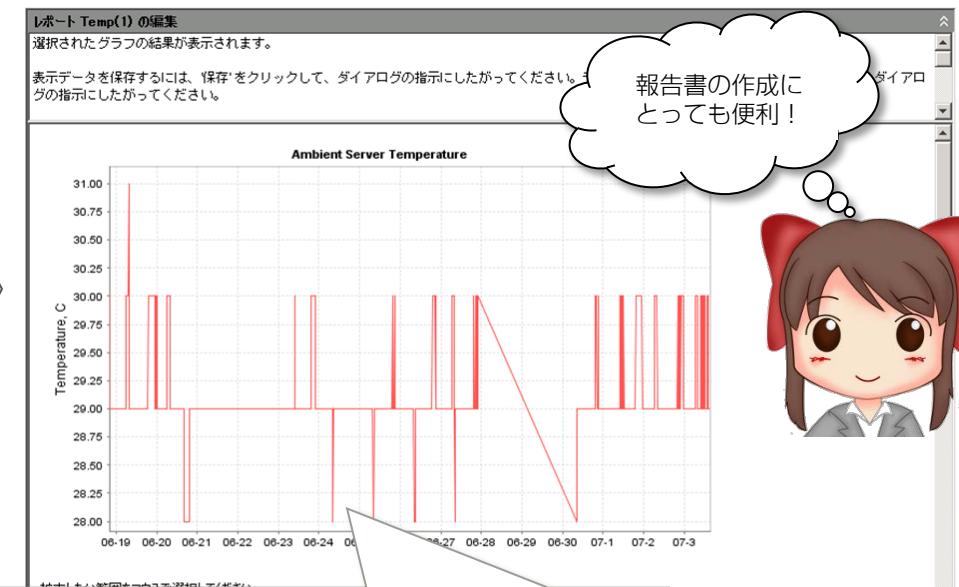
ServerView Inventory Manager なら

- 各サーバのインベントリデータに基づいて、バージョン情報などを管理
- 一定期間の間に収集されたシステム履歴値に基づき、さまざまなフォーマットでレポートを作成

システム構成情報・稼働履歴の収集およびレポーティングが可能！



任意のタイミング
(スケジューリング、ワンタイム) で
情報採取が可能です



用途に合わせた形式でレポート出力ができます

- ・テーブル表示
- ・折れ線グラフ
- ・円グラフ

(ご参考)レポートできるもの

項目	詳細情報
インベントリデータ	ホスト名、ネットアドレス、UUID、シリアル番号などの一般的なサーバ情報。ハードウェア、ファームウェア、ソフトウェアシステムコンポーネント
消費電力データ	消費電力
ステータス情報	全体的なシステムステータス
温度データ	システムの環境温度
パフォーマンスデータ	CPU、メモリ、ネットワーク、ストレージ

(注1) 詳細情報につきましては、ServerView Suite ServerBooks DVDに同梱されているマニュアルをご確認ください。
 (注2) OSによって管理できるパラメーターに差異があります。詳しくはマニュアルをご確認ください。

システムの構成情報を確認したい…

ServerView Archive Manager なら

- スケジュール設定で定期的な情報収集も！
- 構成情報の比較機能で、トラブル時の問題点発見に便利！

サーバの構成・運用データの保存・表示・比較が可能！

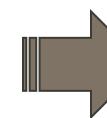
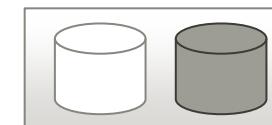


アーカイブ採取スケジュール (例)

1 (月)	2 (火)	3 (水)	4 (木)	5 (金)

時間・日・週・月単位
での定期的な情報採取

1(月)と4(木)のアーカイブを比較



Archive Manager画面

前のデータとの違いを
色を分けて表示します

テキスト表示

Archive View - Windows Internet Explorer
https://tx120s2-2.serverview.com:3170/ServerView/ServerView/SnmpArchive/MainFrame.html?Trace=0&Lang=ja

ServerView

On Archive View

アーカイブ 1 TX120S2-2 2010-08-25 16:19:11
Archive TX120S2-2 2010-08-25 15:13:30

システム情報

名前	TX120S2-2
モデル	PRIMERGY TX120 S2
プロセッサ/チップ	Intel(R) Core(TM)2 Duo CPU T9400 2533 MHz, step 10
プロセッサ/チップ数	1 / 1
メモリ合計 (MB)	16384
キャッシュ (KB)	6144
オペレーティングシステム	Windows Server 2008 Standard Edition (x64) Service Pack 2 Revision 6.0
場所	N/A
連絡先	N/A
システム稼働時間	0 days, 05:37:42
名前	0 days, 04:32:01
エージェントバージョン	4.9.2.49

ステータス

ステータス ok

対象サーバの機種、ステータス等、
多彩な情報を保存し、必要なときに
表示することができます

(ご参考) Archive Manager出力情報 (1/2)

項目	詳細情報
System Information	システム情報、たとえばIP アドレス、ステータス概要、インストールされているOS に関する情報
File Systems	ファイルシステムに関する情報
Mass Storage	ハードディスクやコントローラに関する情報
System Board	プロセッサやメモリモジュールに関する情報
Busses & Adapters	既存のバスシステム、たとえばEISA またはPCI 、および接続されているコントローラに関する情報
ネットワーク	ネットワークに関する情報
Environment	サーバの温度とファンの状態に関する情報
Recovery	監視データ、たとえば起動と再起動の設定、保守
Inventory	ハードウェア構成に関する情報
Component Status	ユーザ自身が交換できるCSS コンポーネントに関する情報。これには、ホットプラグのハードディスクドライブ、ホットプラグの電源ユニット、作業用メモリ、システムファン、拡張カードなどがあります。
BladeFrame Inventory	さまざまなブレードに関する情報
BladeFrame HW Monitoring	さまざまなブレードのセンサーデータ

(注1) 詳細情報につきましては、ServerView Suite ServerBooks DVDに同梱されているマニュアルをご確認ください。

(注2) OSによって管理できるパラメーターに差異があります。詳しくはマニュアルをご確認ください。

(ご参考) Archive Manager出力情報 (2/2)

項目	詳細情報
BladeFrame Devices	光学ドライブ、ハードディスク、冗長Ethernet接続に関する情報
BladeFrame pServer	構成されているpServerに関する情報
Blade Server	マネジメントブレードのエージェントに関する情報
PrimeQuest	パーティション、管理対象ノード、システムボード、CPU、メモリモジュール、IOB、電源ユニット、温度センサー、ファン、電圧に関する情報

(注1) 詳細情報につきましては、ServerView Suite ServerBooks DVDに同梱されているマニュアルをご確認ください。

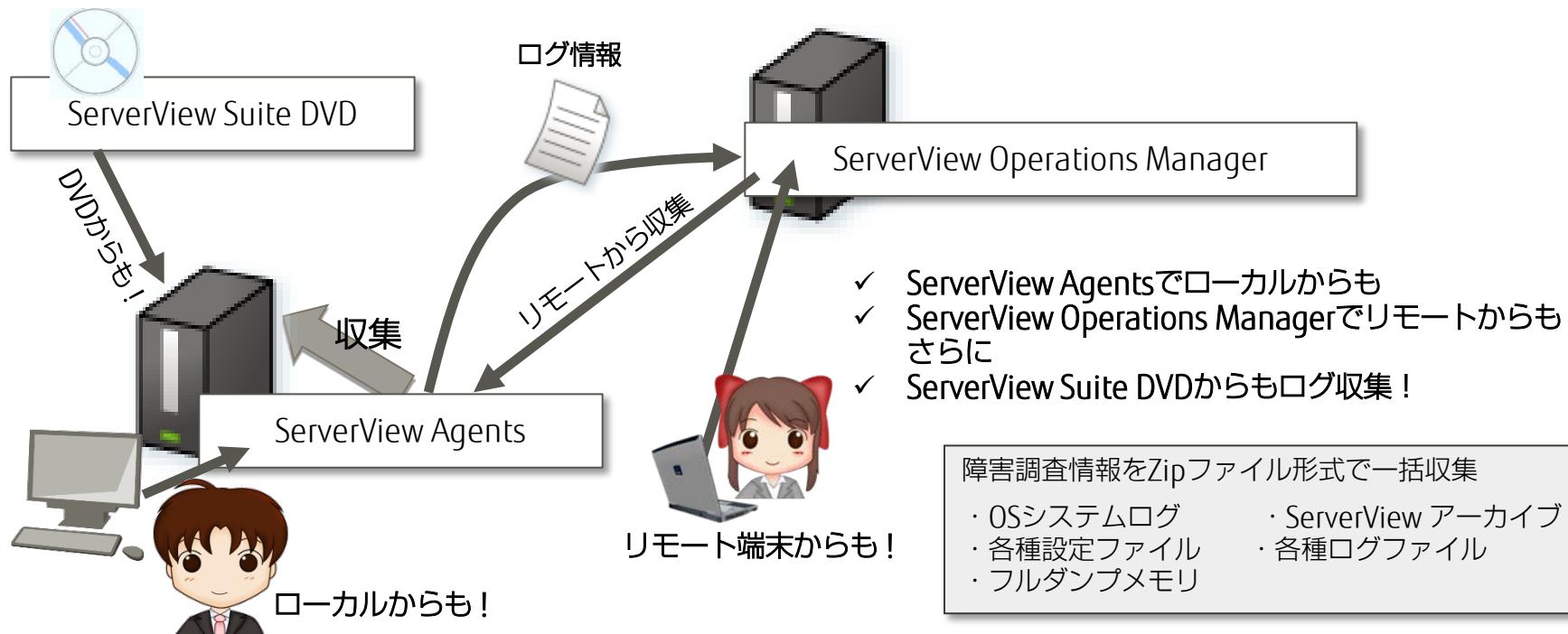
(注2) OSによって管理できるパラメーターに差異があります。詳しくはマニュアルをご確認ください。

障害発生時、調査情報を簡単に収集したい…

ServerView PrimeCollect なら

- 障害調査に必要なサーバのハードウェア・ソフトウェア情報を一括収集
- 収集した情報をサポートデスクに提示することで、問題を早期解決！
- OSが起動していない状態でも、ServerView Suite DVDから起動により、情報を収集(オフライン起動)

障害調査のための情報収集が一括で可能！



ServerView Online Diagnostics

故障予兆が検出された部品の異常の有無を確認したい…

ServerView Online Diagnostics なら

- サーバコンポーネントのテスト実施により、通常運用では検出できない異常を検出！
- 負荷テストのシミュレーションにより、高負荷時の異常の有無を確認

サーバコンポーネントの異常・故障を事前に検出！

オンライン診断画面

オンライン診断

本稼働前に動作チェックをしておこう

CPU・メモリ・ハードディスク・光学ドライブのテストができます
負荷テストも可能です

カスタムテスト画面

テストのパラメータをカスタマイズすることができます

改版日時	改版内容
2015.2	新規作成

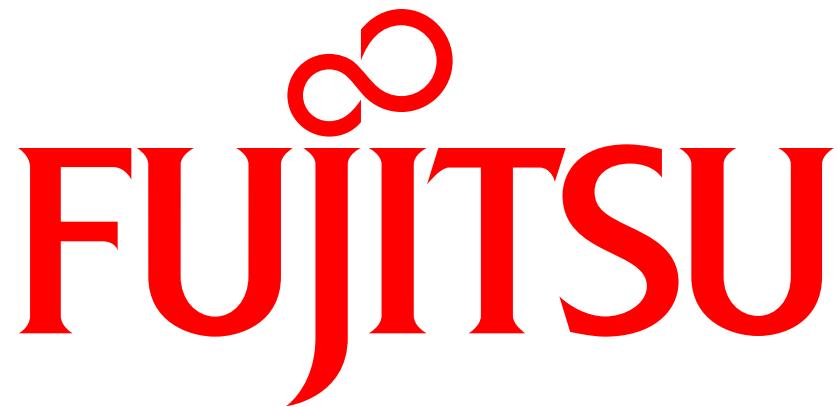
■著作権・商標権・その他の知的財産権について

本資料は、著作権・商標権・その他の知的財産権で保護されています。個人的に使用する範囲で本書をプリントアウトまたはダウンロードできます。ただし、これ以外の利用（資料の改変、ご自分のページへの再利用や他のサーバへのアップロード等）については、当社または権利者の許諾が必要となります。

■保証の制限

本資料について、当社は、その正確性、商品性、ご利用目的への適合性等に関して保証するものではなく、そのご利用により生じた損害について、当社は法律上のいかなる責任も負いかねます。本書は、予告なく変更・廃止されることがあります。

- ・ Microsoft、Windows、Windows Server、Hyper-Vは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Linuxは、Linus Torvalds 氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。
- ・ Red Hat およびRed Hat をベースとしたすべての商標とロゴは、米国およびその他の国におけるRed Hat, Inc. の商標または登録商標です。
- ・ VMware、VMware ロゴ、VMware ESXi、VMware SMP および VMotion は VMware, Inc の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名等の固有名詞は各社の商号、登録商標または商標です。
- ・ その他、本資料に記載されている会社名、システム名、製品名等には必ずしも商標表示を付記しておりません。



shaping tomorrow with you